法科大学院対応状況報告書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　法科大学院名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　評価実施年度：　平成　　年度

|  |  |
| --- | --- |
| 対象となる章及び基準 |  |
| 是正を要する点 |  |
| 対応状況 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 対象となる章及び基準 |  |
| 是正を要する点 |  |
| 対応状況 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 対象となる章及び基準 |  |
| 是正を要する点 |  |
| 対応状況 |  |

（注）１．機構で受けた本評価又は追評価において、基準を満たしておらず、「是正を要する点」として指摘された事項の対応状況について記入してください。

２．「是正を要する点」には、評価報告書の「Ⅱ　章ごとの評価」の「２　指摘事項」の【是正を要する点】に記載された内容をそのまま転記してください。

３.「対応状況」には、「是正を要する点」として指摘された事項に対する改善の取組について、現在の状況を記入してください。取組の途中段階にある場合は、その進捗状況を記入してください。提出時点で未対応である事項についても省略せず、未対応である旨を記入してください。

４．記載内容については、根拠となる資料・データ等を別添として添付してください。

５．「対応状況」欄については、対応状況及び対応年度が分かるように記入し、次の評価を受けるまで、年々欄を追加の上加筆することとしてください。